

テーマ：排水溝などに用いられる格子状の蓋（グレーチング）と側溝を食品工場用に改良

【会社の概要】

- ・所在地：大分市
- ・代表者：取締役 堀 義昭

【受賞プラン概要】

食品工場で従来用いられてきた土木工事用の蓋(グレーチング)を、掃除・消毒が容易で衛生面に優れたV字側溝のグレーチングに改良し販売する。

○従来製品の課題

- ・土木用のグレーチングを食品工場に用いたものでゴミが詰まりやすく掃除・消毒の負担が大きい。
- ・水勾配を補うためにコンクリートの打ち込みを行っており、雑菌の繁殖の原因となっている。



○同社開発のグレーチングの利点

- ・グレーチングの接触部分に隙間を作り、ゴミが付着しにくい構造に
- ・水勾配のあるV字側溝を組み立てることにより、コンクリート打ち込みが不要、工期短縮が見込める

○従来製品の問題点



- ・接触部分にゴミが詰まりやすい
- ・U字側溝で流れにくく、水勾配はコンクリート打ちで補う



○同社開発のグレーチング



- ・接触部分に隙間があるためゴミが付着しにくい
- ・水勾配のあるV字側溝
→ゴミが流れやすく、施工が容易